

令和3年度 福島大学大学院人間発達文化研究科（第二次学生募集）入試問題

専攻（領域）名	学校臨床心理（臨床心理）	科目名	臨床心理Ⅱ	受験番号	
---------	--------------	-----	-------	------	--

以下の（１）～（５）のうち、２つを選択して解答しなさい。解答用紙は、１つの設問につき１枚を使用し、それぞれの解答用紙の上欄に解答した問題番号を記すこと。

- （１）思春期のクライアントのカウンセリングでは、クライアントは主訴や症状についてはあまり語りたがらず、関心をもっていることについて語る、ということがしばしばある。クライアントがそうした関心を語ることの意義、そうした関心についての語りをカウンセラーとしてどうとらえたらよいか、あなたの考えを書きなさい。
- （２）心理職の実践領域のなかで「非行・犯罪領域」が他の領域（保健医療・福祉・教育・産業労働）と異なる点（特質）をひとつ挙げて簡明に述べなさい。
- （３）統計法において、実験研究では群数が３群以上になることはよくあるが、一般的に、群数が３群以上ある場合にそれぞれの群同士の群間比較は多重比較を用い、２群での検定法を何度も繰り返してはならないとされている。その理由を述べなさい。
- （４）スクールカウンセラーのＡは、継続して面接している不登校傾向のある中２の女子生徒Ｂから、「母の交際相手Ｃが家で一緒に生活している。母が居ない時に、キスされたり、体を触られる。母には言えない。母が悲しむから」と話した。さらに、「こんな恥ずかしいこと、誰にも言えない。先生だから話したんだ、誰にも言わないでね」と言われました。
Ａがあなただとしたら、どのように考え、どのような対応をするか書きなさい。
- （５）発達障害の思春期における二次障害について論じなさい。